
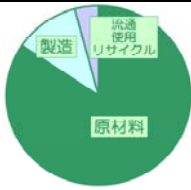


カーボンフットプリント 登録情報



1. 製品情報			
1.1	登録番号	CR-AFO4-12001	1.7 製品写真
1.2	製品名称 (日本語)	製品群 : Digital Thermal Plate <現像工程あり/一部リサイクルアルミ使用>	
	製品名称 (英語)	製品群 : Digital Thermal Plate <Processing required with the solution/A part of recycling aluminum uses >	
1.3	製品型式	表1 製品群一覧参照 (代表品種 SUPERIA XP-F)	
1.4	製品の主要仕様・諸元	印刷に使用される平版印刷用P S版のうち、 画像形成方法を「Thermal露光機を使用する製品群」で現像処理工程なしの版を対象とします。 <主な製品構成> 支持体 : アルミニウム新地金にアルミニウム再生地金約9.6%使用 標準的な厚み : 0.24mm 感光層 : 支持体に負荷した全ての材料とし、機能性樹脂として扱う 個装包装 : 外箱、内包装材料 (ボール紙含む)、合紙 (P S版の表面を保護する紙) 現像処理 : 現像処理工程なし	
1.5	CFP算定単位	平米 (㎡) あたり	
1.6	公開日	2012年8月1日	

2. 事業者情報		
2.1	事業者名 (日本語)	富士フィルム株式会社
	事業者名 (英語)	FUJIFILM Corporation
2.2	電話番号	03-6271-2064

3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容														
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	8.90	kg-CO ₂ e (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)											
3.2	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等)													
	原材料調達段階	7.4	kg-CO ₂ e											
	生産段階	1.00	kg-CO ₂ e											
	流通段階	0.249	kg-CO ₂ e											
	使用・維持管理段階	0.205	kg-CO ₂ e											
	廃棄・リサイクル段階	0.0502	kg-CO ₂ e											
3.3	数値表示、追加情報の内容													
	数値表示	<記載内容> 0.24mm厚、1㎡あたり 8.90kg	<数値表示の単位> 0.24mm厚、1㎡あたり											
	追加情報の記載内容	 <ul style="list-style-type: none"> ●厚み0.24mmで平米(㎡)あたりのCFP値をマーク内に表示しています 厚み違いのCFP値は左表を参照して下さい ●原材料に「再生アルミを9.6%使用」した時のCFP値です (再生アルミを使用したことで全量アルミ新地金を使う時に比べ約6%のCO2削減できました) ●全量アルミ新地金を使う場合のCFP値は、9.45kg/㎡ (登録番号 CR-AFO4-12003) です ●使用後のPS版を全量クローズドループリサイクルした時のCFP値は 4.23kg/㎡ (登録番号CR-AFO4-12002) となります 「Plate to Plate」リサイクルシステム」に参加している場合は、この数値を利用してください ●クローズドループリサイクル効果など詳細は下記URLをご参照下さい http://ffgs.fujifilm.co.jp/environment/cfp/ <table border="1" data-bbox="539 1906 730 2063"> <thead> <tr> <th>厚み (mm)</th> <th>CO2 (Kg/㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.15</td> <td>6.28</td> </tr> <tr> <td>0.20</td> <td>7.64</td> </tr> <tr> <td>0.24</td> <td>8.73</td> </tr> <tr> <td>0.30</td> <td>10.4</td> </tr> <tr> <td>0.40</td> <td>13.1</td> </tr> </tbody> </table>		厚み (mm)	CO2 (Kg/㎡)	0.15	6.28	0.20	7.64	0.24	8.73	0.30	10.4	0.40
厚み (mm)	CO2 (Kg/㎡)													
0.15	6.28													
0.20	7.64													
0.24	8.73													
0.30	10.4													
0.40	13.1													

3.4	備考	表1：製品群：Digital Thermal Plate <現像処理工程あり>の製品名一覧表		※製品群：Digital Thermal Plate Digital Thermal Plateのカテゴリーに入る表1の製品は、製造工程はすべて同一方法である。また、プレートの使用工程における、赤外線レーザー露光も同一方法である。 各製品の違いは、感光層のフェノール樹脂の構成成分のわずかな違い（割合）であるが、算出原単位としては、「フェノール樹脂」を用いるため（PCR参照）、CFP数値は、同一となる。
		SUPERIA LH-PJ2 SUPERIA LH-PL SUPERIA LH-P JA SUPERIA LH-P K FDT-500 SUPERIA XP-P SUPERIA XP-L SUPERIA XP-F SUPERIA XL-T XP-T	FD441 FD441Z SUPERIA HN-N5Z SUPERIA HN-N5 SUPERIA HN-N5A SUPERIA HN-B SUPERIA HN-BA	

4. CFP算定結果の解釈		
4.1	CFP算定結果の解釈	<ul style="list-style-type: none"> 原材料段階のCO₂e排出量が、ライフサイクル全体の約73%と最も多い結果となりました。これは、主原材料のアルミの生産に起因するため、再生アルミ利用によるCO₂e排出量削減が非常に重要な要素と言えます*。 ※全量クローズドループリサイクルした再生アルミを原材料に使った場合、CFP値は4.23kg/m²(登録番号CR-AF04-12002)に削減できます。 なお、原材料の使用量と再生アルミ製造負荷、製品製造負荷は当社データを利用していますが、新地金アルミ製造時等のデータは一般的な値を利用しているため、この結果は概算値としてご理解ください。

5. 算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	平版印刷用PS版	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-AF-04
5.3	利用した二次データの考え方	カーボンフットプリント制度試行事業用 CO ₂ 換算量データベース（暫定版）ver.3（エクセル版）			

6. 検証情報					
6.1	検証方式	個品別検証方式	6.2	システム認証番号	-
6.3	検証番号	CV-AF04-12001	6.4	検証合格日	2012年5月1日

7. プログラム情報					
7.1	プログラム名	カーボンフットプリント コミュニケーションプログラム	7.2	プログラムウェブサイト	http://www.cfp-japan.jp
7.3	プログラム運営者	一般社団法人産業環境管理協会	7.4	プログラム運営者住所	東京都千代田区鍛冶町2-2-1

8	備考	
---	----	--

(※) 二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。
<http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html>